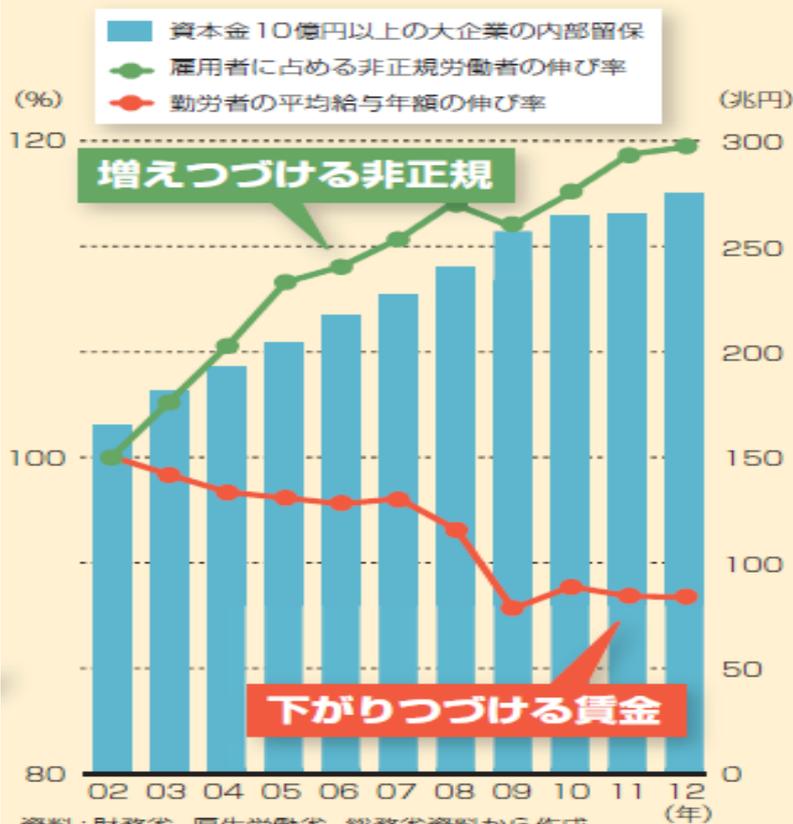


医労連速報 '14春闘

2014年2月7日 No5 東京都台東区入谷1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

大企業は社会的責任をはたせ！

勤労者の給与、非正規労働者数および大企業の内部留保の推移



労働者の賃金が1997年から目減りしている一方で、大企業は内部留保を膨大に増やしています。

安く、無権利に使用しようと非正規労働者を増やし、法人税を国に下げさせ、企業と一部の経営者のみが大きく儲けをしています。この大儲けは労働者が生み出したものであり、労働者の賃金改善に還元されるべきものです。

自社の労働者の賃金と雇用を改善し、下請け単価をあげるなど大企業は社会的責任を果たすべきです。

大企業の利益ばかりを優先する政府のやり方をかえさせ、まともな賃金、生活できる賃金を引き出していくことが重要です。そのために、多くの労働者や国民と共同をひろげてたたかいます。

14春闘は節目をかえる春闘！



2月1～2日行われた東北地方協春闘討論集会は、150名を超える仲間が全6県から参加しました。講演したジャーナリストの鹿田勝一氏は、「14春闘は節目をかえる春闘、今年のたたかいが15・16春闘につながっていく。今年はおろそかな闘いではダメだと強調し、医労連の取り組みに期待と激励を寄せました。」



2月末まで要求提出・スト権確立を！